

## IV 第2回和漢薬研究所夏期セミナー

和漢薬研究所が主催する第2回目の夏期セミナーが、平成9年7月23日から25日まで富山県大山研修センターで開催されました。「和漢薬に触れる」をメインテーマにした今回のセミナーでは、和漢薬及びそれを用いる治療体系がどのようなものかを若い方々に知ってもらうことを目的として、和漢薬の歴史、傷寒論の基礎、和漢薬の化学と薬理などに関する講義が行われ、また実際に和漢薬に触れていただく趣向として体験実習が設けられました。夕方からは和漢薬談義が自由な雰囲気の下で行われ、内容豊富な2日間でした。講師として和漢薬研究所の先生方の他に、医学部和漢診療学講座の先生方もお招きしました。受講者は全国の大学生、大学院生、社会人に及び、セミナー終了後に実施したアンケートでは、和漢薬に対する興味を持てた、交流が深まった等々の感想が寄せられ、大変好評でした。今後も継続して開催することが決まっています。第2回のセミナーの内容は以下のとおりです。

### 日 程 表

#### 第1日目：7月23日(水)

13:30 受付／登録

- ・和漢薬研究所夏期セミナーの開催にあたって  
和漢薬研究所・所長 教授 渡邊裕司
- ・研究所紹介  
化学応用部門 教授 門田重利
- ・わかり易い傷寒論  
医学部・和漢診療学講座 助教授 伊藤 隆
- ・本草学の歴史  
富山医薬大 名誉教授 難波恒雄
- ・透析患者における緑茶タンニン投与の影響  
細胞資源工学部門 助教授 横澤隆子

18:00～ 夕食／入浴

- ・第1回和漢薬談義  
「東西医学の融合を試みた先人の哲学」  
医学部・和漢診療学講座 教授 寺澤捷年

第2日目：7月24日(木)

- ・ 癌と漢方薬  
病態生化学部門 教授 濟木育夫
- ・ 腸内細菌と和漢薬作用  
細胞資源工学部門 教授 服部征雄
- ・ ストレスと和漢薬  
生物試験部門 教授 渡辺裕司

12:30 昼食／自由時間

- ・ 体験実習(1) ～和漢薬鑑定に挑戦  
附属薬効解析センター長 助教授 小松かつ子
- ・ 体験実習(2) ～漢方薬作りを体験  
資源開発部門 助手 山路誠一

18:00～ 夕食／入浴

- ・ 第2回和漢薬談義  
「大黃の薬効ならびに薬用部位に関する史的考察」  
金沢大学薬学部・薬用植物園 助教授 御影雅幸

第3日目：7月25日(金)

朝食後、希望により和漢薬研究所各部門、民族薬物資料館の見学